

Public Medical Hub (PMH) 概要説明

令和 5 年 11 月 1 日

デジタル庁 国民向けサービスグループ 健康・医療・介護班

医療分野（医療費助成、予防接種、母子保健）でのマイナンバーカードを活用したデジタル化の推進

- 国の公費負担医療(難病等)や地方単独の医療費助成(こども医療費等)、予防接種や母子保健(健診)について、マイナンバーカードを活用したデジタル化の取組を今年度から先行的に実施すべく、参加自治体の公募を行った。
- 公募の結果、合計で16自治体・87医療機関等(※)を採択することとし、今後、今年度中の事業開始に向けシステム開発などを進めていく。
 - ※ 内訳は、(医療費助成) 5自治体・32医療機関等、(予防接種) 9自治体・56医療機関、(母子保健) 9自治体・19医療機関(1自治体、1医療機関が複数分野を実施する場合を含む)

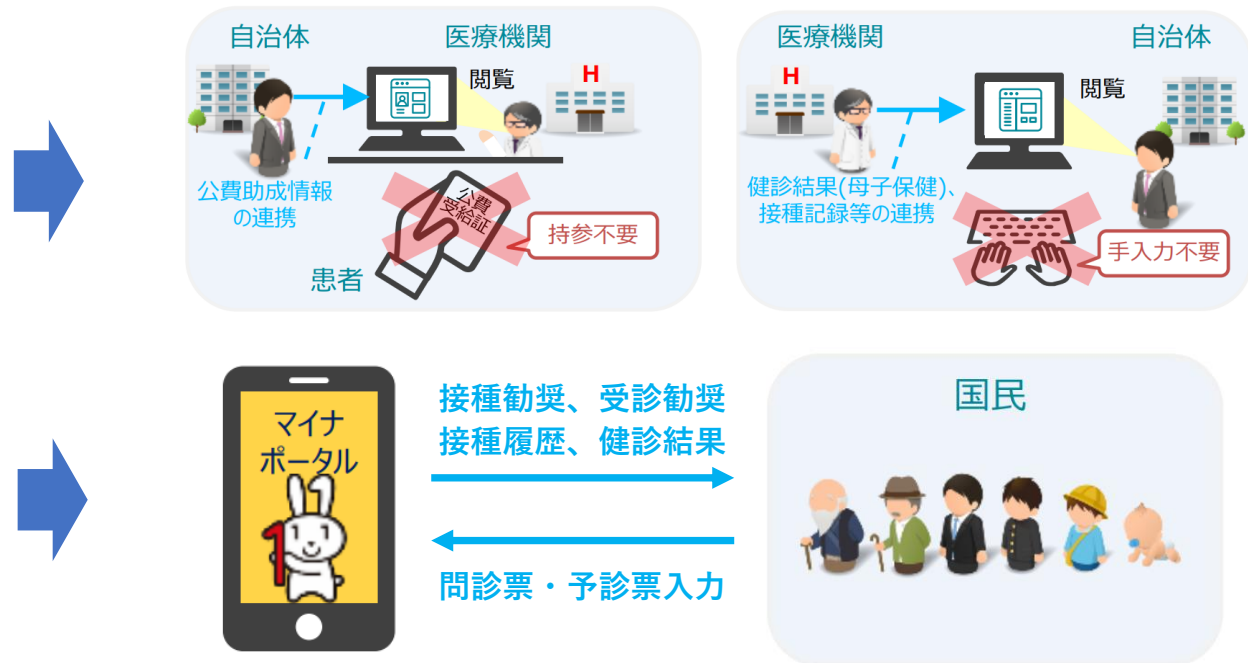
【メリット】

(医療費助成)

- マイナンバーカードを受給者証として利用し、医療機関で受診できるようにする

(予防接種・母子保健)

- 事前に予診票や問診票をスマホ等で入力し、マイナンバーカードを接種券・受診券として利用できるようにする
- マイナポータルから、接種勧奨・受診勧奨を行い、接種・健診忘れを防ぐとともに、接種履歴や健診結果がリアルタイムでマイナポータル上で確認できるようにする



参考：令和5年度 先行実施における対象事務一覧

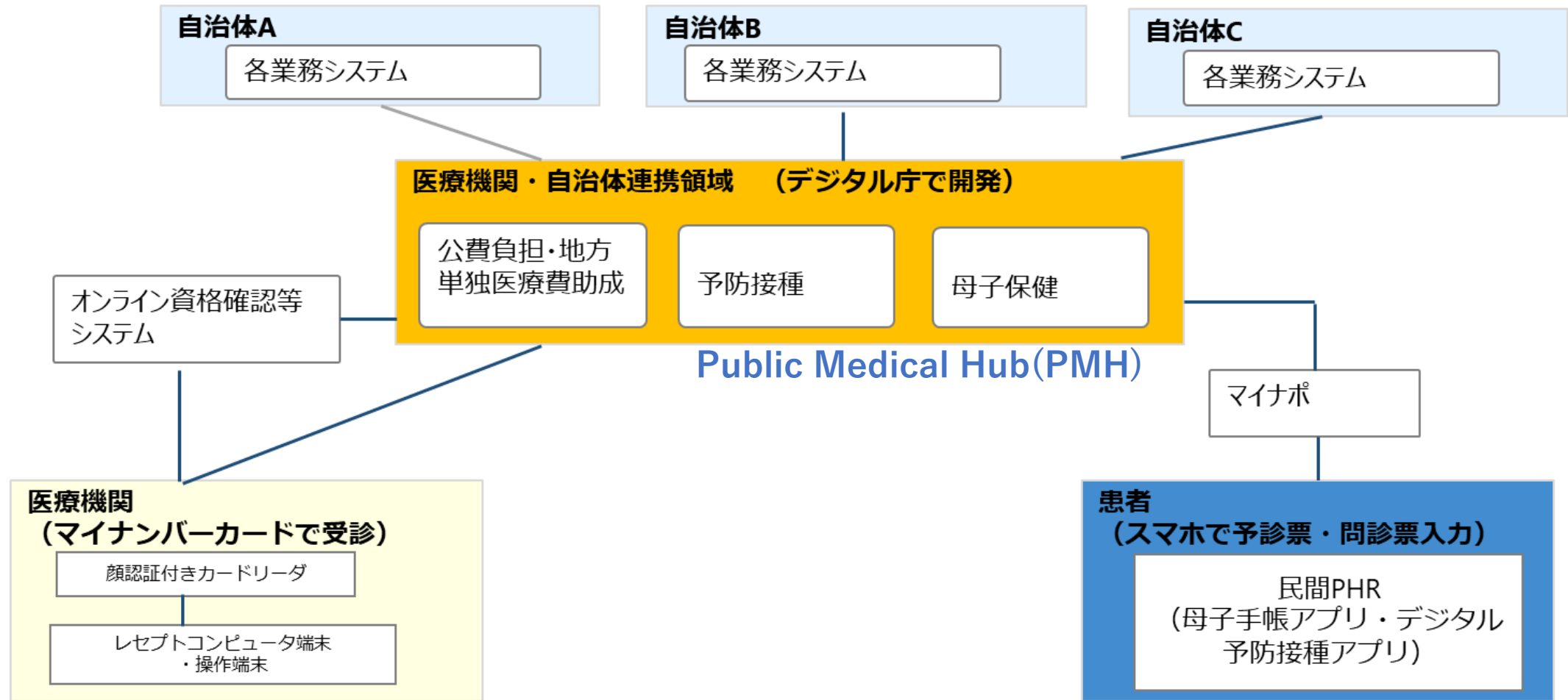
医療費助成		
国公費		地方単独
難病法 特定医療費		こども
児童福祉法 小児慢性特定疾病医療費		障がい
障害者総合支援法 自立支援医療 (精神通院、更生、育成)		ひとり親
		その他
予防接種		
定期接種		
A類		
ロタウイルス感染症、B型肝炎、Hib感染症、小児の肺炎球菌感染症、結核（BCG）、麻しん、風しん、水痘、日本脳炎、 ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症、4種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）、2種混合（ジフテリア・破傷風） ※風しん（5期）は除く		
母子保健（健診）		
妊婦健診	乳幼児健診（集団）	乳幼児健診（個別）
各自治体が 費用補助する健診	3,4 か月健診	3,4 か月健診
	1歳6か月健診(法定)	1歳6か月健診(法定)
	3歳児健診(法定)	3歳児健診(法定)
	その他、自治体を実施する健診	その他、自治体を実施する健診

令和5年度 先行実施自治体と参加対象事務

NO.	自治体名	対象事務						
		医療費助成 (国公費)			医療費助成 (地方単独)		予防接種	母子保健 (健診)
		難病	障がい者医療		こども	障がい、ひとり親、 後期高齢者福祉など		
			精神通院	更生医療 育成医療				
1	青森県 むつ市					○	○	
2	秋田県 由利本荘市			○	○	○※1		
3	埼玉県 入間市						○	
4	東京都 東村山市					○	○	
5	東京都 町田市						○	
6	新潟県 小千谷市					○		
7	愛知県 一宮市	○ (小児慢性)		○	○	○※2		
8	大阪府 河内長野市						○	
9	広島県 三原市					○		
10	愛媛県 西条市					○	○	
11	長崎県 波佐見町					○	○	
12	長崎県 諫早市					○	○	
13	長崎県 大村市				○			
14	熊本県 熊本市		○	○		○※3		
15	熊本県 上天草市					○		
16	宮崎県 都城市			○	○	○※4	○	

※1 「障がい」「ひとり親」 ※2 「障がい」「ひとり親」「後期高齢者福祉」「精神障害(精神通院)」 ※3 「障がい」 ※4 「障がい」「ひとり親」「寡婦等医療」

参考：自治体・医療機関の情報連携基盤(システム構成図)



今後のスケジュール

出所：医療DX推進本部 令和5年6月2日決定資料

医療DXの推進に関する工程表〔全体像〕

